

市民バス「ふれあい号」

フリー乗降制度について

大町市民バス「ふれあい号」は、平成23年4月から、市民の皆様のサービス向上と利便性を図るため、各路線の一部区間において、停留所以外でも自由に乗降できる「フリー乗降制度」を開始しました。

フリー乗降とは

- 子どもや高齢者の利便性に配慮し、交通量の少ない一部の区域に設定し、原則としてこの区間内であれば停留所以外の場所でも自由に乗り降りができます。

フリー乗降区間

- 時刻表の停留所区間に、青色の矢印でフリー乗降区間を表示しています。また、時刻表に示した路線図では、青色の線でフリー乗降の区間を明示しています。(3P～20P参照、コースごと青色で表示)

フリー乗降を利用される方へのお願い

◆ 停留所以外で乗るとき

- 道幅の広い安全な場所で待ち、バスが来たらはっきりと手をあげて合図をしてください。
- 最寄りの停留所の発車時刻を参考に、余裕をもってお待ちください。

◆ 停留所以外で降りるとき

- お早めに降りる場所を乗務員に、ブザー又は口頭で合図してください。
- 道路の広さや混雑状況により停車できない場合は、安全な場所を選んで止まりますので、ご協力ください。

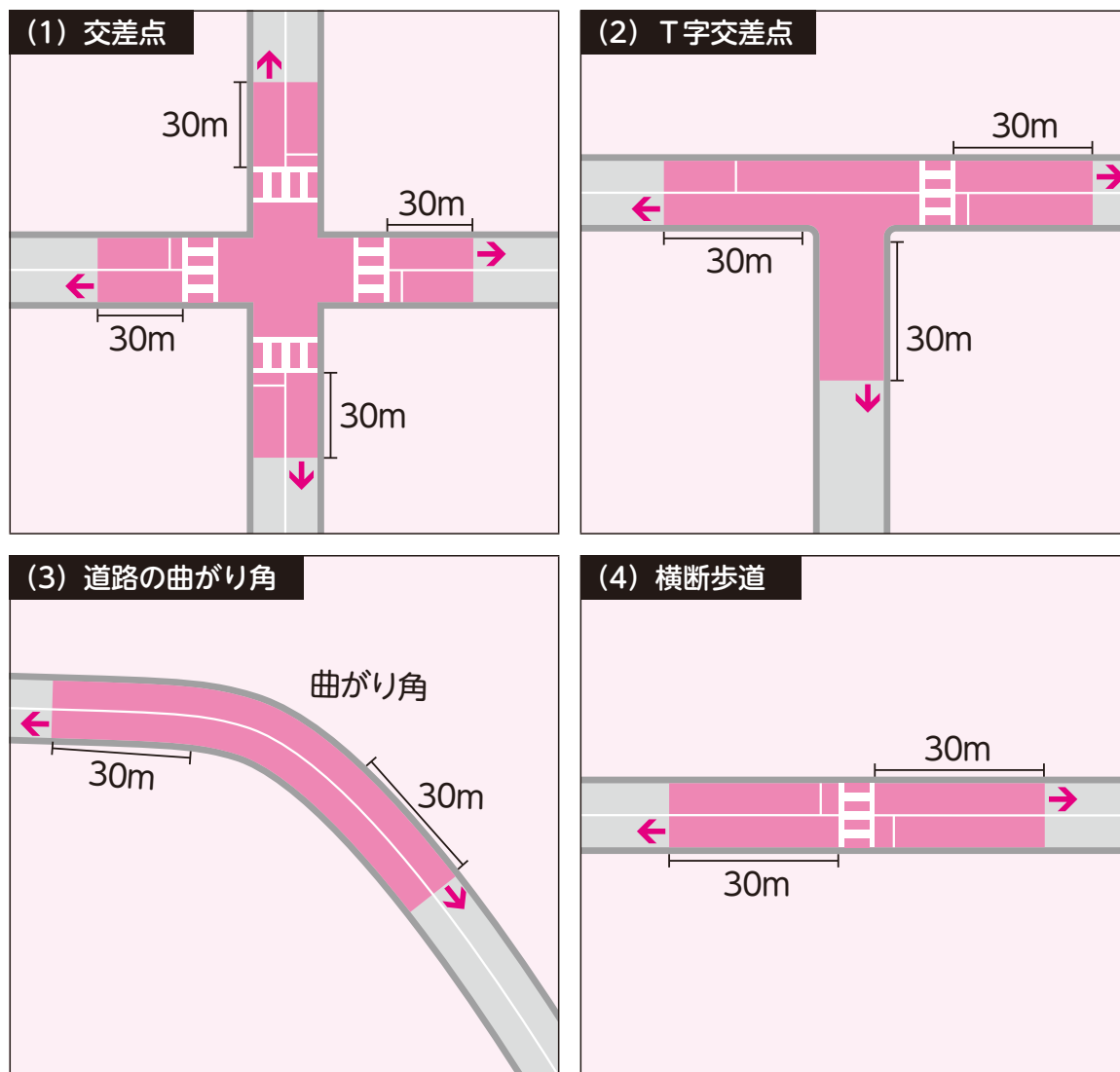
※ その他の注意事項

- 1 停留所が近くにある場合は、停留所を利用してください。
- 2 運転手から見やすい場所でバスをお待ちください。
* ものかげや見えにくい場所で待っていると、運転手が見落としてしまいます。
- 3 交通安全上、安全な場所でバスをお待ちください。
* 交差点付近、見通しの悪いカーブなど、交通安全上において危険な場所では、停車できません。
- 4 道路を横断するときは、遠回りでも横断歩道を渡り、左右を十分確認して事故に遭わないよう注意してください。
- 5 車内転倒防止のため、降車の際はバスが完全に停車するまで席を立たないようにしてください。
- 6 運転手が危険と判断した場合は、指定された場所での乗降ができない場合があります。

※ フリー区間であっても乗降ができない場所は以下のとおりです。

- 主要な交差点の前後
- 横断歩道の前後
- 橋梁上
- 踏切の前後
- 急カーブ
- 道路幅の狭い場所
- 勾配の急な坂及び坂の頂上付近
- その他危険な箇所

※ フリー区間でも停車できない場所の例(赤のエリアでは乗降できません)



※ フリー区間でない地域は以下のとおりです。

- 市街地となる大町地区内
- 国道：19号、147号、148号
- 県道：長野大町線、大町麻績インター千曲線、有明大町線（山麓線、北アルプスパノラマロード）、大町明科線、扇沢大町線（アルペンライン）、槍ヶ岳線、大平大峰沓掛線
- 市道：大町鹿島線(大原街道)、木崎野口泉線(オリンピック道路)、温泉郷周辺の道路

※ フリー区間以外においては交通安全のため、バス停のみの停車になります。